

平成25年度函館市温泉事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

平成25年度は、温泉資源保護のための試験減量の増加などにより、温泉供給量が64立方メートル減少したほか、公衆浴場事業の廃止に伴う収入の減があったものの、一般会計からの補助金収入の増により、事業収益については、前年度に比べ66,085,311円の収入増（16.9%増）となり、総額で456,957,073円となった。

事業費用については、公衆浴場事業の廃止に伴う支出の減などにより、前年度に比べ316,111,948円の支出減（76.1%減）となり、総額で99,519,796円となった。

この結果、当年度の収支は、前年度に比べ382,197,259円の増加となり、357,437,277円の純利益を生じた。

建設改良事業については、ポンプ揚湯設備整備工事、温泉供給管の布設替工事等を予定どおり施行した。

なお、平成26年4月1日から温泉事業は水道事業の附帯事業とし、水道事業会計内で経理を行うこととした。